

構文

```
rasdial ConnectionName [UserName {Password}] [/domain:Domain] [/phone:PhoneNumber]  
[/callback:CallbackNumber] [/phonebook:PhonebookPath] [/prefixsuffix]
```

```
rasdial [ConnectionName] /disconnect
```

パラメータ

ConnectionName

電話帳 (.pbk) エントリへの接続時に必要です。 < システム ルート ディレクトリ > \System32\Ras フォルダにある現在の .pbk ファイル内のエントリを指定します。 ConnectionName に空白または特殊文字が含まれている場合は、テキストを引用符で囲みます。つまり、"Connection Name" とします。 Rasphone.pbk ファイルは、[個人用の電話帳] オプションが選択されていない場合に使用されます。 [個人用の電話帳] オプションが選択されている場合は、username.pbk ファイルが使用されます。 [個人用の電話帳] が選択されている場合、ユーザー名が Rasphone のタイトル バーに表示されます。 名前の競合が生じた場合は番号が追加されます。

UserName {Password}

接続用のユーザー名とパスワードを指定します。 アスタリスクを使用する場合、ユーザーはパスワードを要求されますが、入力した文字は表示されません。

/domain: Domain

ユーザー アカウントがあるドメインを指定します。これを指定しないと、[< 接続名 > へ接続] ダイアログ ボックスの [ドメイン] フィールドの最後の値が使用されます。

/phone: PhoneNumber

Rasphone.pbk 内のエントリの電話番号を、指定された電話番号に置き換えます。

/callback: CallbackNumber

Rasphone.pbk 内のエントリのコールバック番号を、指定されたコールバック番号に置き換えます。

/phonebook:PhonebookPath

電話帳ファイルへのパスを指定します。既定では、 < システム ルート ディレクトリ > \System32\Ras\UserName.pbk になります。ファイルへの完全なパスを指定できます。

/prefixsuffix

TAPI の現在の所在地のダイヤル設定を電話番号に適用します。これらの設定は、コントロールパネルの [テレフォニー] で構成します。このオプションは、既定ではオフになっています。

/disconnect

切断時に必要です。指定されたエントリを切断します。「/d」と入力しても切断できます。

解説

次の Rasphone.exe の機能は、rasdial ではサポートされていません。

ダイヤル手順でターミナル モードのユーザーを必要とするエントリオペレータ経由または手動

のダイヤル 例

次の例では、Rasphone.pbk の OFFICE エントリに接続します。

```
rasdial office
```

次の例では、Rasphone.pbk の OFFICE 2 エントリに接続し、コールバック番号を指定します。

```
rasdial "office 2" /callback:555-XXXX
```

次の例では、EAST OFFICE エントリから切断します。

```
rasdial "EAST OFFICE" /d
```